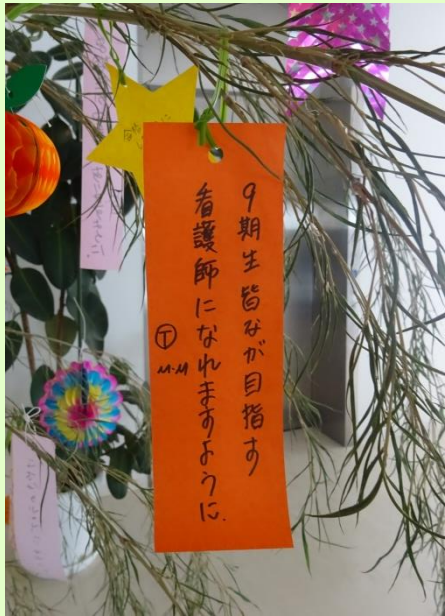


# 七夕かざり

2018年7月7日（土）



今年も地域の方から竹をご提供いただき、学生たちが飾りつけを楽しみました。「看護師になれますように」「実習がうまくいきますように」など、看護学生らしい願い事の数々。中には「絶対に寝坊しない!」「再試をとらない!」といった反省的な宣言もちらほらありましたが、学生それぞれの思いのこもった色とりどりの短冊たちが竹を彩りました。

今年は先生方の短冊もところどころに飾られており、学生たちの興味をひきました。英語の先生が書いた英語の短冊や、担任の先生方がこっそり飾った「国試全員合格」「学生が勉強するように!」といった短冊を見つけては面白がって読んでいたようです。一方で、教職員を労わる言葉を書く学生がいたり、後輩の短冊に返事を書く先輩もいました。短冊というものを通して先生と学生、先輩と後輩の心の交流がうまれた、心温まるイベントとなったようです。

願い事がかないますように…。

